

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

平成23年度の事業報告書

平成23年4月1日から 24年3月31日まで

特定非営利活動法人農商工連携サポートセンター

1 事業の成果

特定非営利活動法人農商工連携サポートセンターは平成21年7月29日、農商工連携による地方の雇用創出を目的に設立された。

農商工連携・6次産業化に関する講演会活動を全国45カ所で実施し、農商工連携・6次産業化の普及啓発に努めた。

農商工連携人材育成事業として引き続き農商工連携研究会(本年度は3回開催)、農商工連携プランニング講習会(日本財団の補助金を得て全国5カ所で開催)を引き続き実施したほか、新たに経済産業省の補助金による農商工連携人材育成事業「食農サービス企業塾」を実施した。「食農サービス企業塾」には募集20名に対して68名の応募があり、28名を選定、25名が修了した。

8回の農業体験ツアーを実施した。栃木県の蔵元「せんきん」と連携して酒米を育てる米作り体験、山梨県の耕作放棄地を子牛の放牧によって解消する「子牛で開墾」体験に加え、東日本大震災の被災地の農業者を支援する活動を開始した。6月4日に実施された「塩トマト定植ツアー」には応募者が殺到し49名による大ツアーとなった。これは津波による塩害農地における初の農作物の植え付け、また8月20日は塩害農地における初の農作物の収穫となり、NHKほかマスコミにも大きく報道された。

被災地の農家支援活動を開始した。仙台市四郎丸地区の被災農家のキャベツ栽培を支援するとともに岩手県大槌町の被災農家の復興支援を実施した。

引き続き「ちよだ青空市」を開催(毎月第1水曜日)するとともに様々な地方の生産者と消費者の交流イベントをちよだプラットフォームスクウェア1階の「デリカフェ」で7回開催した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費 上段:収入 下段:支出 (単位:千円)
農商工連携に関する人材育成事業	農商工連携研究会の開催 会員(個人、法人)及び農商工連携に関心を持つ企業を対象に農商工連携に関する研究会を開催。	(A)8/29, 11/14 1/18 (B)ちよだプラットフォームスクウェア会議室他 (C)3~4人	(D)会員、企業 (E)20~30人	495 601
	農商工連携・6次産業化に関する講師派遣 各地で開催される農商工連携・6次産業化に関する講演会に講師派遣。	(A)年度内45回 (B)全国45カ所 (C)1	(D)商工会等 (E)30人程度	4,154 674
	農商工連携・6次産業化プランニング講習会 農商工連携・6次産業化のビジネスモデルを作成する講習会を5カ所で開催。日本財団の補助事業。1カ所それぞれ連続4回(東京のみ6回)の講習会を	(A)(B) 愛媛県宇和島 7/11-7/26 東京 12/3-3/17 岩手県滝沢村 12/12-12/20 福島県金山町	(D)公募 (E)延べ 35 人	425 643

	開催。	12/16-1/23 新潟県新潟市 2/23-3/2 (C)2人		
	「食農サービス企業塾」 経済産業省の補助金により食 と農のサービスに特化した農商 工連携の人材育成研修を実施。	(A)7/2, 7/17-18, 8/6, 9/3, 9/17-18, 10/1, 10/22, 11/12 (B) ちよだプラット フォームスクウ ェア会議室 (C)2人	(D)公募 (E)28人	3,407 3,254
農商工連携に 関する支援事 業	農商工連携・6次産業化事業 創出支援・個別相談	(A)随時 (B)東京他 (C)1人	(D)個人、企業 (E)9件	1,874 368
	被災地農家支援 仙台市のキャベツ農家支援 岩手県大槌の農家支援	(A)9月～12月 (B) 宮城県仙台市 四郎丸 (C)2人 (A)平成24年3月 (B) 岩手県大槌 (C)2人	(D)被災農家 (E)4人 (D)被災農家 (E)2人	0 1,613
	農業体験ツアーの実施 ①「せんきん」酒米作り ②子牛で開墾 被災地支援ツアーの実施 ③復興トマトツアー ④復興キャベツツアー	(A)5/28, 7/9 (B) 栃木県那須 (C)2人 (A)7/10, 8/28 10/23 (B) 山梨県勝沼 (C)3人 (A)6/4, 8/20 (B) 宮城県岩沼市 (C)3人 (A)9/11, 12/10 (B) 仙台市四郎丸 (C)3人	(D)公募 (E)10人 (D)公募 (E)30人 (D)公募 (E)49/46人 (D)公募 (E)22/28人	2,642 2,221
	ちよだ青空市の開催 地方の生産者と都会の消費者 を直結する青空市を神田で11 回開催。出店者は13～17、参 加者は500人～1000人。	(A)4月～3月、毎 月第1水曜日 8月はお休み (B)ちよだプラット フォーム (C)10人	(D)一般来場 (E) 500人～ 1000人	1,560 1,023
	生産者との交流イベント 福島応援食事会 茨城応援食事会	(A)下記 (B)「デリカフェ」 (C)3人 4/27 7/6	(D)公募 (E)70～100人	3,061 1,807

	山形県南陽市食事会 山形南陽市食事会(芋煮会) 福島県白河市食事会 子牛食事会 青森食事会	7/13 10/19 11/24 12/14 2/8		
農商工連携に関する支援事業(続き)	施設管理・運営	該当なし		0
農商工連携に関する情報収集・提供事業	該当なし			0
農商工連携に関する調査・研究事業	該当なし			0
その他目的を達成するために必要な事業	該当なし			0

上記事業支出合計は 12,204,576 円である。平成23年度決算報告書では、この直接の事業支出に加え、事業実施のための人件費(給料手当(事業))5,781,920 円及びその他(被災地寄付金等)241,010 円を加え、18,227,506 円を「事業費」として計上している。

(2) その他の事業
該当なし。